

総会だより

令和7年6月吉日
小平第三小学校
PTA
会長 田野 明日香

4月28日(月)午後3時15分より、本校体育館において、令和7年度PTA定期総会を開きました。出席69名、委任状283名、計352名により会の成立を確認後、議長として長谷川純奈さんを選出しました。

伊藤前会長あいさつ

1年前の総会からあっという間に本日を迎えました。前校長先生また副校長先生には大変お世話になりました。今年度着任された校長先生、副校長先生も素敵な方で、これからの三小もとても楽しみだと思っています。1年間振り返ると本当に力不足だったなと思うことがたくさんありますが、何か少しでも三小の子どもたちのためになっていればと願っています。

私の好きな言葉を紹介させていただきます。「It is better to give than to receive.」

ここにPTAのボランティア精神の大切な部分が込められているかなと思っています。「It is better to give」とは、「受けるよりも与える方が幸いだ」という言葉です。自分が何をそこから得られるかという思いで行動していると、段々視野が狭くなって、周りが見えなくなると思います。多様化しているこの社会の中で、この学校1つとっても様々な価値観、多様化している文化というものがあると思います。各家庭の置かれている環境というの、10年前、20年前と比べたら変化してきていると思います。今まで以上に想像力を働かせないと理解できないということが増えてきていると思います。私たちのフォーカスが自分ではなく他者に向いている時、その人の痛みや悩みに寄り添うことができるのかなと思います。

この1年間、本部の活動をさせていただいた中で、私自身が実感したのは、いかに多くの人たちが子どもたちの幸せのために献身的に動いてくださっているかということです。CSIにも参加させていただいて、地域の方々がここまで考えてくださっているんだな、ここまでしてくださっているんだなということに感動しました。また、普段保護者会だけでは見えてこない先生方が、ここまで考えてこのような決断をしているんだな、こういうふうを考えてくださっているんだなというのを本部の活動を通して知ることができたというのは、私にとって本当に大きな財産になっています。これからのPTAの活動のために、受けるよりも与えることを喜びとしてくださる方々の存在が必要です。強制的にではなく、自発的に勇気を出して子どもたちの笑顔のために一歩踏み出してみる、そんな時にきっと仕事では味わえないような幸福感がそこにあるのではないかなと思います。

新年度の本部の皆さん、また立候補してくださった新年度の委員の皆さん、本当に心から応援しています。また、1年間共に過ごした本部の仲間にも心から感謝をしています。この本部のメンバーと出会い、一緒に過ごせたことは、私にとって大切な宝になっています。1年後に新しい本部の方々が同じように感じてくれていればいいなと願っています。

最後にこの1年間、本部の活動を支えてくださった地域の方々、先生方、そして保護者の皆さんに心から感謝をしています。ありがとうございました。

議事

1. 令和6年度 事業及び活動報告
2. 令和6年度 決算報告
3. 令和6年度 決算監査報告
4. 令和7年度 役員候補者発表及び承認
～新会長あいさつ～
5. 令和7年度 予算案について
6. PTA組織と会則 改訂版

詳細は『定期総会議案書』をご参照ください。

なお、「PTA組織と会則」の改定については最後に記載がありますのでご覧ください。

議事はすべて承認されました。

令和7年度 役員紹介

PTA役員

会 長	田野 明日香
副会長	青木 佑一 関田 倫子 張 静
書 記	池田 幸恵 橋本 法子
会 計	高橋 真樹子 高比良 理子
I C T	大塚 この実 梨山 麻湖

会計監査人

中山 清香
平賀 衣代

田野会長あいさつ

みなさんこんにちは、田野明日香です。私は今年三小の保護者7年目になります。
これまで様々な委員を務め、5回目の役員となる今年度は、PTA会長を務めることになりました。

今年度より三小PTAは大きく形が変わり、くじ引きでの役員選出がなくなりましたが、8名の方が立候補してくれました。役員はできないという方も、やれることやってあげたいと思うことを見つけて、ぜひ一步を踏み出してください。

三小にはPTAのほか、コミュニティースクール、学校支援ボランティア、青少対、お父さんの会など様々な組織でたくさんの保護者やOBの保護者、地域の方が子どもたちを支えています。
PTAの形や組織にこだわるのではなく、大人たちが前向きな気持ちで子どもたちを支える輪を広げることが大切だと思っています。

子どもたちは大人の言動をよく見ています。PTA活動を含めた様々な活動で、素敵な大人の背中を見せ、子どもたちの成長にいい影響を与えるような活動をしたいと思っています。

すべては子どもの幸福のために。どうぞご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。



卓球同好会

月2回木曜日に午後5時から6時15分まで活動しています。新規メンバー募集中ですので、ぜひご興味のある方は見学に来てください。



バレーボール同好会

新規メンバー募集中です。今年先生方の試合もありますので、保護者の方やお子さん、ぜひ応援に来てください。



和太鼓同好会

主な事業および活動報告については議案書の通りです。



花いっぱいボランティア

学校の花壇の植栽や整備などを行っております。美化活動だけでなく、授業や放課後活動などを通して子どもたちの情操教育の向上を目指しております。ここで一緒に活動していただけるボランティアさんを募集しております。参加は保護者だけではなく、地域の方も大歓迎です。活動日は主に第2・4水曜日の午前9時30分から11時30分までとなっています。活動日などの詳細はInstagramにてお知らせしています。

牧田校長あいさつ

4月より校長になりました牧田です。よろしくお願いいたします。
着任して1ヶ月経ちますが、この1ヶ月間で校長室に様々な方が来ていただいて思うのは、本当に地域が支えている学校なんだな、保護者の方が心を込めて子どもたちを支えようとしているんだな、ということです。様々な方に学校を支えていただいて、本当に感動しております。

ここで1点お話をさせていただきます。

「人のために火をともしば、わがまへあきらかなるがごとし」

暗闇の中で困っている人のために火をともしば、実は自分の前も明るくなるんだ、という意味です。人のために施すことで自分自身の前が見えるように、視野に広がり、行くべき方向性が見えるということがこの言葉に表れています。

PTA会長のお話にもあったように、PTAへの所属にこだわることなく、本当に地域として、一つの共同体としてのPTAがある、ということです。変化の激しい社会情勢の中で、今まさに最適解を求めていくことが大事であると思っております。今年これでいいかもしれないけど来年はそうとは限らない、目まぐるしい社会情勢の中で、知恵を出し合いながら、何が一番子どもたちの幸福のために最適解なのかということを考えていかなければならないと思っております。

皆様方の支えがこの学校教育のかけがえのない力となっておりますので、今後ともご協力ご理解のほどよろしくお願いいたします。

学校経営協議会 島野副会長あいさつ

学校経営協議会代表といたしまして、今日のご挨拶させていただきます。学校経営協議会は、地域の力として保護者の皆さんと一緒に学校経営を支援していく活動をしております。三小にこの学校経営協議会が設置され、コミュニティスクール(CS)になってから、今年で17年目になります。今年度のCS委員は、14名で活動することになりました。

そのメンバーを紹介させていただきます。会長の岡本さんはお父さんの会の会長、副会長の私は地域教育コーディネーターもさせていただいております。花いっぱいボランティアの代表の方、青少対の会長の方、東京サレジオ学園の職員の方、元青少年委員の方、あおば幼稚園の園長先生、白梅学園大学の准教授の先生、今年から放課後子ども教室の代表の方、民生委員・児童委員、元PTA会長、現PTA会長、三小の副校長先生、上水中学校の校長先生の計14名で活動していきます。

私たちは、子どもたちの幸せを目標にして活動をしてまいりたいと思います。14名のメンバーは子どもたちを応援したい人間ばかりなんです。保護者の皆さんと協力しながら、学校の経営方針に則って頑張っていきたいと思います。今年度もよろしく願いいたします。

青少対 三浦会長あいさつ

青少対の会長をしております三浦です。私もこの三小を最後の子どもが卒業して3年目になります。今年度も青少対は、子どもも楽しく、参加する大人も楽しく、企画する私たちも楽しくで、進めていきたいと思っています。

6月にクリーン作戦(通学路の清掃)を行おうと思っていますので、皆さんでご参加いただけるとありがたいです。よろしく願いいたします。

東京サレジオ学園 田村学園長あいさつ

来年、サレジオ学園ができてから89年になります。かつては各学年、各クラスに複数の子どもたちが三小のお世話になっていました。現在、地域の中で一軒家で暮らすという制度が進んでいます。小平市内で三小地域以外の学校区や、国分寺市や稲城市の地域で暮らしているため、三小でお世話になっている子どもがだんだん減っています。昨年度7名が三小を卒業しましたが、今年度は三小にお世話になる新1年生が0になりました。

現在も地域の中で育っていく形となり、みんなと仲良く遊んでいる状況ではありますが、様々な環境の中で家庭と離れて生活しているため、学校に行けなくなったり、友達と喧嘩してしまったり、ご心配やご迷惑をおかけしていることもあると思います。地域の形という意味では、それぞれのお子さんと同じように遠慮なく叱っていただいて、一緒に育っていきたいと思っています。

また、私自身、平日は見守りをしたり、CSに参加したり、この三小地域で皆さんのために活動していきたいと思っておりますので、これからもよろしく願いいたします。

地域教育コーディネーター 島野様あいさつ

地域教育コーディネーターよりご紹介です。今年度は6種類の学校支援ボランティアがあります。以前配布したボランティア紹介の冊子にもあるQRコードから、いくつも登録ができるようになっていました。仕事をしている方も、毎行けるかわからないという方でも登録していただければ、自分のお子さんのクラスに募集がかかった場合にお知らせができます。

保護者の方も地域の方も、多くの方に登録していただきたいです。よろしくお願いします。

学校支援ボランティアの案内

学校支援ボランティアの詳細はこちらから
<https://usercontent.rua.jp/Aq7a1iuN.pdf>

ボランティア登録はこちらのURLまたはQRコードから
<https://forms.gle/S5kc9YwR9wrieciDA>



※「小平第三小学校PTA 会則の細則」の変更について

【1】細則第2条(1)④イ「選出する次期本部役員(会長、副会長、書記、会計)の候補者を持ち寄り、協議の上、候補者を決める。」

変更後:「選出する次期本部役員(会長、副会長、書記、会計、ICT)の候補者を持ち寄り、協議の上、候補者を決める。」

【2】細則第2条(1)④ロ「各候補者の同意を得て会長に報告し、3月24日までにこれを公示する。」

変更後:「各候補者の同意を得て会長に報告し、定期総会の14日前までにこれを公示する。」

【3】細則第2条(1)⑦「選考委員は本部役員候補並びに会計監査となることはできない。」

変更後:「選考委員は本部役員候補並びに会計監査となることは原則できない。ただし、令和6年度より、選考委員は、本人の意思により、本部役員候補者・会計監査に立候補できるものとする。なお、同じ役職の定員を超えて立候補があった場合には、選考委員からの立候補者は次点候補者とする。」

【4】細則第2条(1)に追加「本部役員に立候補し、立候補者内定会を経た場合は、正式に内定とする。また、内定者は原則として、次年度までPTAを退会してはならない。」